

お知らせ



『はくとふるシアター』
今年度、子育てサークルや高齢者サロン、放課後児童クラブなど、様々な場や機会を通じて、人権学習を開催し、多くのみなさんとの出会いがありました。絵本の読み聞かせや紙芝居・朗読劇など、『はくとふるシアター』は楽しく学ぶ人権学習として、ご好評をいただいています。これは演じていただくボランティアグループのご協力があったからこそ。

今回は、そんなボランティアグループのみなさんの声をご紹介します。

人権ってなに？

今年度の取り組みから

楽しく学ぶ人権学習

『はくとふるシアター』

今年度、子育てサークルや高齢者サロン、放課後児童クラブなど、様々な場や機会を通じて、人権学習を開催し、多くのみなさんとの出会いがありました。絵本の読み聞かせや紙芝居・朗読劇など、『はくとふるシアター』は楽しく学ぶ人権学習として、ご好評をいただいています。これは演じていただくボランティアグループのご協力があったからこそ。

人権施策推進課 ☎ ☎ 6560

★朗読劇 『はくとふるハート』
現在会員9人の「はくとふるハート」。主に高齢者サロン等で朗読劇を演じています。「アッハッハ」と笑ってくださると本当にうれしく、逆に反応がないと寂しくて、アドリブを入れたりしています。

笑いの中で、少しでも「人権」に触れてもらえればと、素人のサークルですが、みんなで頑張っています。新会員募集中！



★読み聞かせ 『はなしの部屋』
メンバー25人は、地域の様々なグループの中から集まっています。

子育てサークル、高齢者サロン、自治会、放課後児童クラブなどの場で、みなさまに心温まるお話をお届けしています。リズムにのって手遊びに参加する子ども達、ウンウンとうなずきながらお話を聞いてくださるおじいさん、おばあさん。

今後も、押しつけてではなく共に楽しみながら…寄せさせていただきます！



お知らせ

ご存知ですか

児童扶養手当と

入学奨励金

児童扶養手当

▼対象 ①両親の離婚などで、父親と生計をともにしていない児童(18歳に達した日の最初の年度末*3月31日)までの児童または20歳未満でしようがいのある児童)の母親または母親に代わって養育している人、②父親が一定のしようがいのある児童の母親

▼手当額 所得により異なります。*児童が1人の場合
月額9,850円、
41,720円

▼一部減額のお知らせ
手当の受給者で、「支給開始から5年経過」または「支給要件に該当した日から7年経過」された人は、手当が一部減額になります。

*次の①～⑤のいずれかにあてはまる場合は、必要な書類を提出すれば減額になりません。

①就業している、②就職活動など自立に向けた活動をしている、③一定のしようがいの状態である、④疾病等により就業困難である、⑤子どもや家族の介護のため就業することができない

減額の対象となる人には、「お知らせ通知」と必要書類を郵送しますので、留意ください。



母子・父子家庭のお子さんへ入学奨励金

▼対象 母子・父子家庭で、平成21年4月に小中学校に入学されるお子さんの保護者(平成21年4月1日現在市内に住民登録がある人)

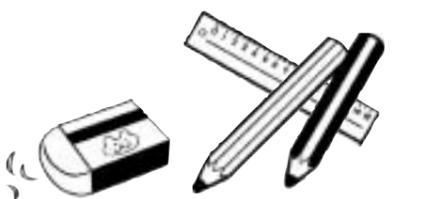
▼支給額 1人につき
小学校5,000円
中学校10,000円

▼受付期間 3月17日(火)～4月14日(火)

▼持ち物 申請者名義の預金通帳と印鑑

問 子育て支援課 ☎ ☎ 6514
浅井支所市民福祉課 ☎ ☎ 4353
びわ支所市民福祉課 ☎ ☎ 5253

平成21年度 就学援助制度



市では、経済的な理由で就学に必要な経費の負担に困りの保護者の方に、お子さんの学用品費、学校給食費等の一部を援助しています。

▼対象 市内に住所を有し、小学校・中学校にお子さんが在学されている家庭で、世帯全員の前年の所得金額が市の定める基準以下の保護者

▼申込み 所定の申込用紙に必要事項を記入のうえ、年長のお子さんが在学する学校または教育委員会に提出してください。

*平成20年度の受給者も再度申込みが必要です。

▼締切り 4月30日(木)

▼持ち物 世帯全員の平成20年中の所得のわかる書類

問 教育総務課 ☎ ☎ 6550

平成21年度

小・中学校の

臨時講師登録者・事務職員を募集

▼職種 臨時講師(小・中学校教諭、養護教諭、栄養士)、事務職員

▼対象 各免許・養護教諭は看護師・准看護師免許も可)を持つ65歳以下の人

*事務職員は免許不要

▼応募方法 所定の登録志願書に必要事項を記入し、印鑑、免許状の写し、写真2枚(縦4.5cm×3.5cm)を持って教育指導課までお越しください。

問 教育指導課 ☎ ☎ 6551

一期一会 みなさま、2年間大変お世話になりました！



長浜市国際交流員 ジュリアナ

長浜で過ごして2年になります。本当にあっという間に過ぎてしまいました。最初は分からないことばかりで周りの人に迷惑をかけたと思いますが、少し慣れると、楽しく毎日過ごせるようになり、本当にこのまにに来てよかったと心から思っています。しかし、人生には出会いと別れがあり、今回はみなさまに別れを告げるときがやってきました。わたしは今年の4月、ブラジルへ帰国することになりました。

長浜で学んだことはたくさんあります。日本語や日本文化だけではなく、人間として非常に成長したと思います。最初の頃は故郷の家族や友達に会いたくてたまりませんでした。日本人の考え方などに合わず、何もかも不思議に思いました。

今では日本人と一緒にいても全く違和感を感じませんし、色々な話もできるようになり、大好きです。最初は退屈だと思っていた田舎での生活にも慣れてきたし、自転車に乗ることにハマってしまったおかげで、前より少しスリムになりました(笑)。つまり、長浜で様々な人に出会い、様々な価値観を持っている人と交流し、わたしの人に対する視野はもっと広がったような気がします。

人間は誰もが夢を持っています。その夢を持って2年前にわたしは日本にやってきました、これからも一つの夢を持って帰国します。

市民のみなさん、同僚のみなさんへの感謝の気持ちがいっぱい適切な表現が見つかりませんが、それは日本のみなさまが教えてくださった一言で表現すると、「一期一会」なのではないでしょうか。

長浜市民のみなさま、この2年間本当にお世話になりました！またいつかここに帰りたいたいと思っていますので、そのときはまたよろしくお願いたします！

☆ワンポイントポルトガル語

Muito Obrigada!!!!

→どうもありがとうございました！